

田浦小学校、長浦小学校 合同学校運営協議会 説明資料

令和6年10月9日

教育委員会事務局

教育総務部 教育政策課

学校名の決定について

学校名の決定について

教育委員会 8 月定例会（8 月 8 日）及び市議会 9 月定例議会（9 月 18 日）において、統合する田浦小学校と長浦小学校の学校名を長浦小学校に決定しました。

1. 校名決定までの経緯

①学校名の募集

児童、保護者、地域住民等から候補とする校名を募集しました。

- | | |
|----------|---------------------------|
| ・ 募集した期間 | 令和 6 年 5 月 22 日～ 6 月 18 日 |
| ・ 応募数 | 225 件 |
| ・ 学校名候補数 | 43 候補 |

②合同学校運営協議会での絞り込み

学校名の募集によりいただいた 43 候補について、田浦小・長浦小合同学校運営協議会を開催し、次の 6 候補に絞りました。

(五十音順)

No	学校名候補（よみかた）	No	学校名候補（よみかた）
1	アダムス（あだむす）	4	田浦（たうら）
2	按針（あんじん）	5	田ノ浦（たのうら）
3	安針台（あんじんだい）	6	長浦（ながうら）

③教育委員会定例会での校名決定

8月8日に開催した教育委員会定例会において、統合後の学校名を決定する議案を提出しました。（6候補）

学校名の候補が1つではなく6候補あることから、議決にあたっては、過半数を得るまでの投票を行うこととし、投票の結果「長浦」が3票、「按針」が2票となり、「長浦」が過半数を得たため学校名案として「長浦」を選定し、その後の採決の結果、総員一致により「長浦」に決定しました。

④市議会での校名決定

市議会9月定例議会において、統合後の学校名を長浦小学校とする市立学校設置条例の改正議案を提出し、9月18日の本会議において議決されました。

2. 教育委員会定例会における校名候補と提案理由

① アダムス

- ・ この地で活躍し名前が残るほどの偉人の名前で、駅名も安針塚のため。横須賀市内で初のカタカナの小学校になり、三浦安針に関する名前でアピール出来る。
- ・ 町名等であると平等ではなく、不服がある方もいるため。

②按針

- ・ 安針台にあるから。安針台だと長いから安針（按針）小学校。
- ・ 三浦按針（ウィリアム アダムス）ゆかりの場所であり、按針の墓で按針祭が行われている。江戸時代から逸見地区、田浦地区まで歴史的にも地域的にも横須賀市民以外にも周知されている按針の名の小学校になったら素敵のため。
- ・ 地域に根差しており、地元の方々に理解を得られることと、わかりやすさ。
- ・ 元の校名では、思い入れのある方からの反発がありそうなので完全に新しい名前の方が良い。
- ・ 田浦小の全校遠足も、毎年安針塚へ行く。田浦にも長浦にも、とても深く関わっているため。
- ・ 長浦小学校は安針台自治会と共存共栄しているため。

③安針台

- ・ 新たな気持ちで新校名を作った方が良い。他にはない校名で、カッコいい。
- ・ 学校周辺の地名のため。
- ・ 三浦安針の墓跡がある塚山公園の麓にあり、三浦安針ゆかりの地であり未来を担う児童達に歴史に深く興味を持って勉学に励んで欲しいため。
- ・ 安針塚だと学校の名称でお墓(塚)のある名称は似合わないため、住所から「安針台」にしたら良い。
- ・ 公立学校の校名は、立地場所の地名を反映するのが好ましいと考える。
- ・ 安針には『水先案内人』（操船を指示する人）という意味があるので新たに進み行くに良いと思いました。

④田浦

- ・ 中学校の名前が「田浦中学校」なので、小学校の名前も「田浦小学校」でいいと思いました。

⑤田ノ浦

- ・ 田浦の文字を残したいため。
- ・ 田浦と長浦の一字ずつ利用することで、それぞれの小学校の歴史を失うことなく統合の意味を示すことができる。また、長浦地域に田ノ浦と呼ばれる地域があることから二つの意味を持てる素敵な校名候補。
- ・ 田ノ浦のバス停が近くにあるため。
- ・ 長浦小の敷地に田浦小が来るので、田浦小の田の字を先に持ってきた。

⑥長浦

- ・ 長浦の長と、田浦の浦をとって長浦小。田浦の浦という字も入っている。
地域の名が入っていることで他の学区の人からも周知しやすいことは大事である。
- ・ 田浦中学校に進むため田浦と言う校名は残る。小学校は敷地も長浦であるため名前はそのままが良い。
- ・ 校名が変わるデメリットは多い。校歌や校章の変更も必要となる。校歌は有名な方が作ってくれたので変えるべきではない。また、近隣住人や学校近隣を利用する人は混乱する。校名変更に伴う費用もかかると思うので、その分を子供達の環境整備に使っていただきたい。
- ・ 長浦という名前は、長浦、田浦両町民から馴染み深く親しまれている。また長浦地区は、町名、駅名、バス停名が異なる珍しい地域である。
- ・ 長浦小の 150 年の歴史を大切にして、田浦、長浦 2 つの地域でこれから歴史を紡いでいけば良い。

3 教育委員会定例会における学校名の決定理由

8月8日の教育委員会定例会では、学校名が6候補となることから教育委員による投票によって決定しています。

教育委員には、令和4年5月から田浦地域における教育環境整備の検討状況を様々な場面で報告しています。

学校名の決定に関しては、提出した議案及び説明資料に加え、これまでの報告等を踏まえ各委員が総合的に判断し投票した結果、学校名が決定しました。

長い歴史の中で地元に着していることから学校名を残した方がよいという意見と、統合に関して元の学校名でなく、新しい学校名とした方がよいという意見があった中で、「長浦」に3票、「按針」に2票という投票結果となりました。

この投票は、前述のとおり教育委員が、これまでの経過及び当日の資料を基に総合的に判断した結果であり、全ての意見を尊重したうえでの苦渋の決断であったものと事務局は考えています。

通学の安全対策について

通学の安全対策の概要

1 京急バスの通学定期券代の全額助成

(1) 助成対象者

- ・ 現田浦小学校区の全児童
- ・ 1・2年生及び特別支援学級の保護者の内、付き添いが必要な方

(2) 助成期間

統合後12年間（令和7～18年度）

※すでに通学路が遠距離となっている地域もあることから、今後、全市的な遠距離通学に対する方策を検討します。助成期間終了後は、この方策を適用する予定です。

2 バス停における児童の見守り

バス停に見守りを配置し、児童が安全にバスを待てるようにします。

3 バス車内等における対策

バス車内を含め、通学の安全対策として、全児童へ防犯ブザーを配布します。統合初年度以降は、従来どおり入学時に新1年生へ配布します。

路線バスを利用する理由について

- ・本市においては、京急バスの交通網が整備されており、長きに渡り本市における路線バスの安全で安定した運行実績があることから、児童が安全に通学できると考えています。
- ・京急バスの運転手は、事故や災害時等の訓練を行っているため、有事に適切な対応が見込まれ、約120人の児童が毎日利用するための安全と安心を担保できると考えています。
- ・スクールバスの場合、下校のバス時間が決まっていることから、児童に個別の指導を行い下校を遅らせることや、例えば、委員会活動、総合的学習の発表準備、球技大会の練習など、児童の自発的な活動が制約を受ける場合があります。また、路線バスであれば乗り遅れや早退遅刻等にも対応できると考えています。
- ・今後も安定的で持続可能な仕組みとするためには、公共交通機関である京急バスが運営する路線バスを活用することが望ましいと考えています。

前回説明からの対応結果

- ・ 登校シミュレーションに、登校班の人数の割り振りを想定した形にしました。
- ・ 見守り人数を増員しました。
- ・ 下校のバス停は、田ノ浦のみを使用することとします。
- ・ 池ノ谷戸バス停付近について、自衛隊と調整した結果、自衛隊入口前の歩道も待機場所として使用することの了承を得ました。自衛隊病院建替工事に伴い、車両出入口に警備員が配置されることを確認しました。
- ・ 京急バスと調整し、登校時の増発2便については、JR田浦駅のロータリーにバスが乗り入れていただけることとなりました。
- ・ 警察と調整し、国道16号から安針塚駅までの道路の現地調査と対応を検討いただけることになりました。

登校時の対応

池ノ谷戸 ⇒ 田ノ浦

登校シミュレーションの前提

- ・ 長浦小学校に 8 時20分までに登校するため、 8 時頃までに田ノ浦停留所に到着するバスが必要となります。（令和 6 年度の日課ベース）
- ・ 増便分を含めて、池ノ谷戸停留所に 7 時20分から10分ごとに 4 本のバスが登校に利用できると思われますが、登校班の実施状況も踏まえ、増便 2 本をメインに登校する想定とします。
- ・ バス定員は70人ですが、乗車可能数は50人程度で想定しています。
- ・ バス停留所で待っている間の交通整理や、安全確保のため、見守り人を配置します。

田浦小学校児童の居住地からの利用バス停想定

登校班	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
地域	6丁目	港が丘	4、5丁目	2丁目・泉町方面	大作町方面	3丁目方面	学区外	のの字奥	のの字下	駅南側
人数	8人	9人	13人	10人	8人	16人	5人	9人	6人	8人
	池ノ谷戸			田浦郵便局				田浦駅		
	30人			39人				23人		

	増便①(7:30池ノ谷戸発)	増便②(7:40池ノ谷戸発)	合計
池ノ谷戸	3班 13人	1、2班 17人	30人
田浦郵便局	6、7班 21人	4、5班 18人	39人
田浦駅	9、10班 14人	8班 9人	23人
合計	48人	44人	92人

※田浦小学校からご提案いただいた、登校班で利用バス停・乗車バスの想定をしています。4本のバスが登校に利用できると思われますが、増便の2本に振り分けています。

人数は、現在の1～5年生で作成しているため、この人数に新1年生（10数名）が加わります。

登校時バス時刻表

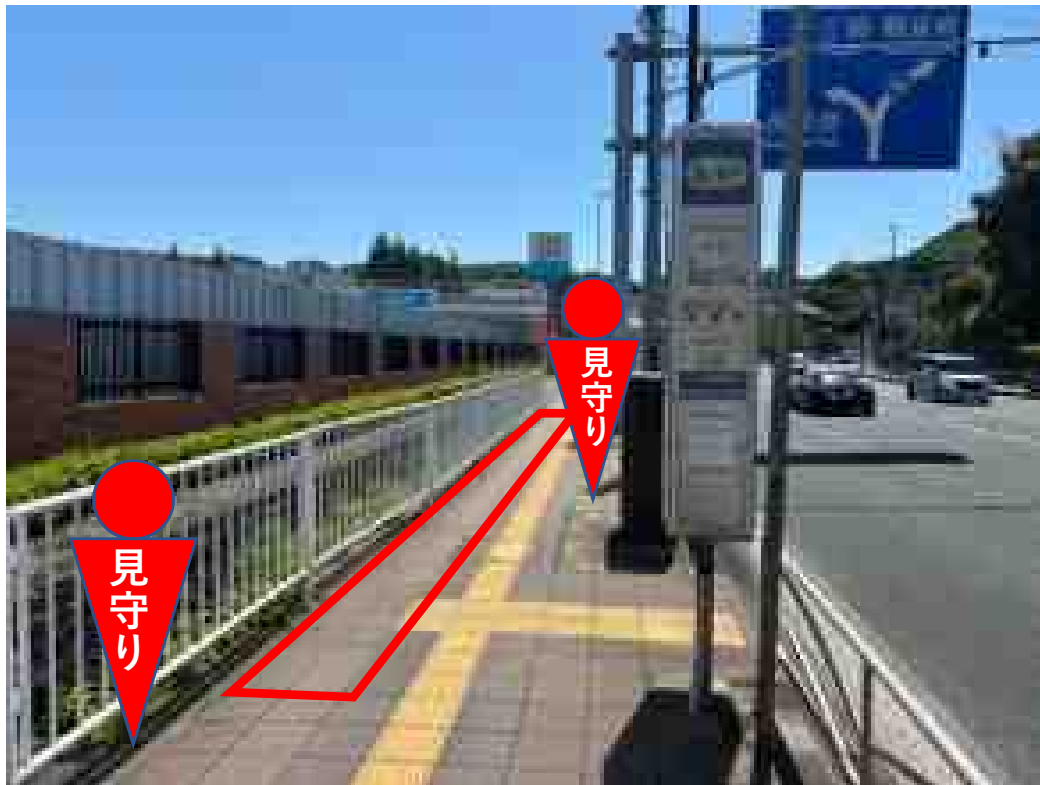
- ・ 京急バスが登校時間にバス 2 本を増便。
- ・ 増便分は、北部共済病院から汐入駅を運行区間とするバスです。

バス停	到着時間					
池ノ谷戸	6:47	7:20	7:30	7:40	7:50	8:20
田浦郵便局	6:49	7:22	7:32	7:42	7:52	8:22
田浦駅	6:50	7:24	7:34	7:44	7:54	8:24
長浦	6:51	7:25	7:35	7:45	7:55	8:25
田ノ浦	6:52	7:26	7:36	7:46	7:56	8:26
吉倉	6:53	7:27	7:37	7:47	7:57	8:27
			増便	増便		

※増便時刻（案）は2024年6月現在のダイヤを基に作成したもので、この時間で確定したものではありません。

増便分は、田浦駅（ロータリー）に乗り入れることになったため、上記ダイヤから時間が変更となります。

池ノ谷戸停留所（登校時乗車）



見守り人を配置し、バス停で広がらないように呼びかけを行います。
児童は30人が待機し、約35m並ぶ想定をしています。
待機状況に応じて、自衛隊入口付近の歩道も使用を想定しています。

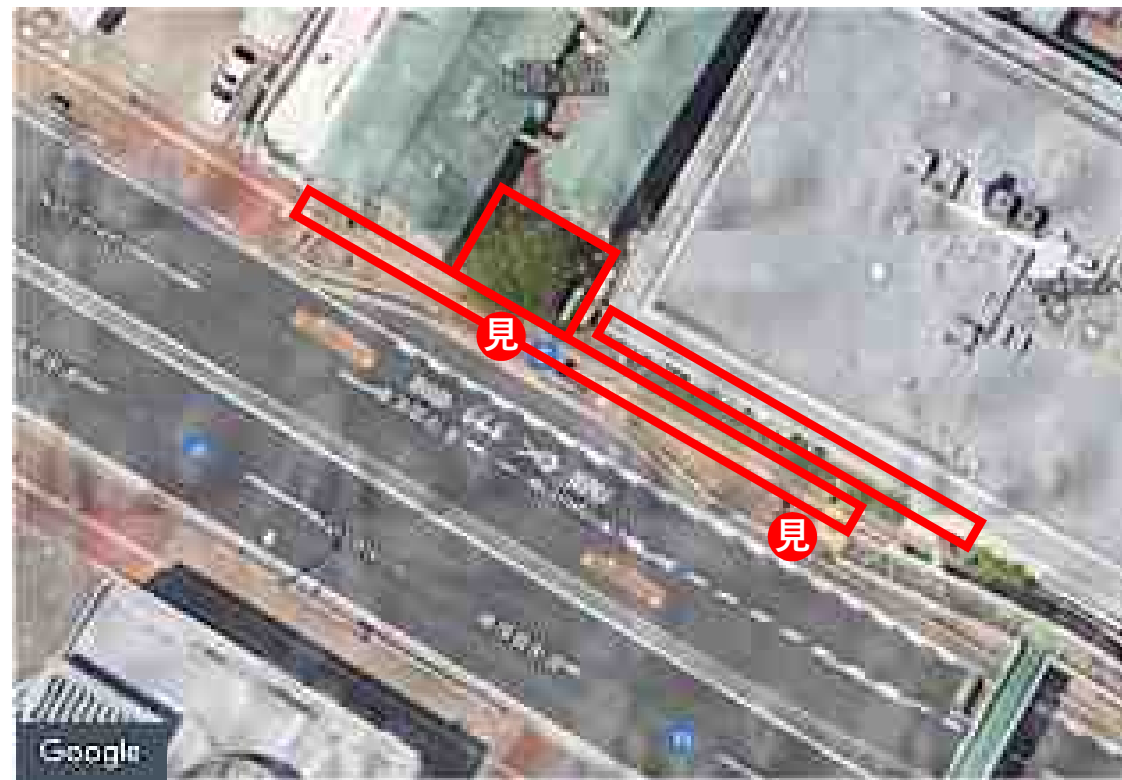
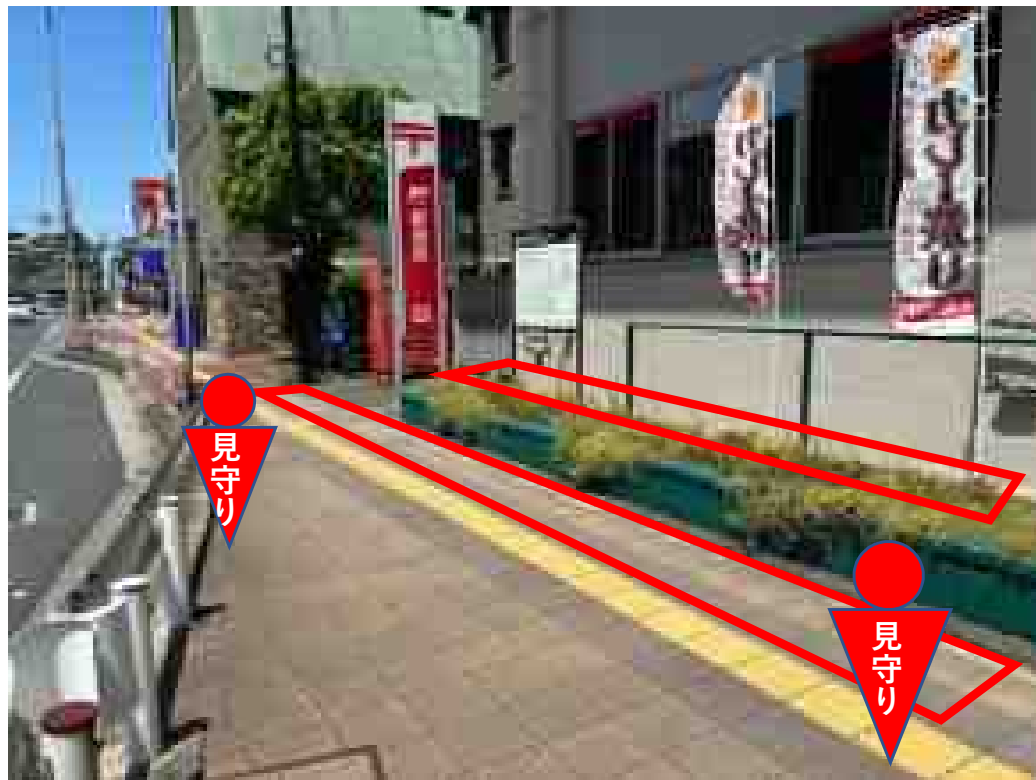
池ノ谷戸停留所

	増便①(7:30池ノ谷戸発)		増便②(7:40池ノ谷戸発)		合計
池ノ谷戸	3 班	13人	1、2 班	17人	30人
田浦郵便局	6、7 班	21人	4、5 班	18人	39人
田浦駅	9、10班	14人	8 班	9 人	23人
合計		48人		44人	92人

増便①：7 時30分 増便②：7 時40分 池ノ谷戸着のバス

- ・増便分のバスは、北部共済病院から汐入駅を運行区間とするバスです。

田浦郵便局停留所（登校時乗車）



見守り人を配置し、バス停で広がらないように呼びかけを行います。
児童は39人が待機し、郵便局のスロープを含め25～35m並び、田浦教会の敷地の使用も想定しています。
傘をさした場合でも、60人程度が待機できると想定しています。

田浦郵便局停留所

	増便①(7:32田浦郵便局発)		増便②(7:42田浦郵便局発)		合計
池ノ谷戸	3 班	13人	1、2 班	17人	30人
田浦郵便局	6、7 班	21人	4、5 班	18人	39人
田浦駅	9、10班	14人	8 班	9 人	23人
合計		48人		44人	92人

増便①：7時32分 増便②：7時42分 田浦郵便局着のバス

- ・増便分のバスは、北部共済病院から汐入駅を運行区間とするバスです。

田浦駅【ロータリー】停留所（登校時乗車）



増便分の2本はロータリーに乗り入れることとなりました。
ダイヤや、乗車場所は京急バスと調整中です。

田浦駅停留所

	増便①(7:34田浦駅発)		増便②(7:44田浦駅発)		合計
池ノ谷戸	3 班	13人	1、2 班	17人	30人
田浦郵便局	6、7 班	21人	4、5 班	18人	39人
田浦駅	9、10班	14人	8 班	9 人	23人
合計		48人		44人	92人

増便①：7時34分 増便②：7時44分 田浦駅着のバス

- ・増便分のバスは、北部共済病院から汐入駅を運行区間とするバスです。
- ・増便分の2本はロータリーに乗り入れることとなりました。
田浦駅ロータリーに乗り入れることとなったため、ダイヤは変更となります。

田浦駅【国道】停留所（参考）



田浦駅【国道】のバス停は、歩道が狭く危険というご意見がありましたので、使用しません。
増便の2便は、駅ロータリーのバス停に乗り入れることとなりました。

田ノ浦停留所（登校時降車）

田ノ浦
到着時刻

7 : 36

7 : 46

下車
児童数⇒

48人

44人

- ・ 多い便では、一度に約50人が降車します。
- ・ 降車のバス停にも見守りを配置し、降車後の児童に道に広がって歩かないように呼びかけを行います。



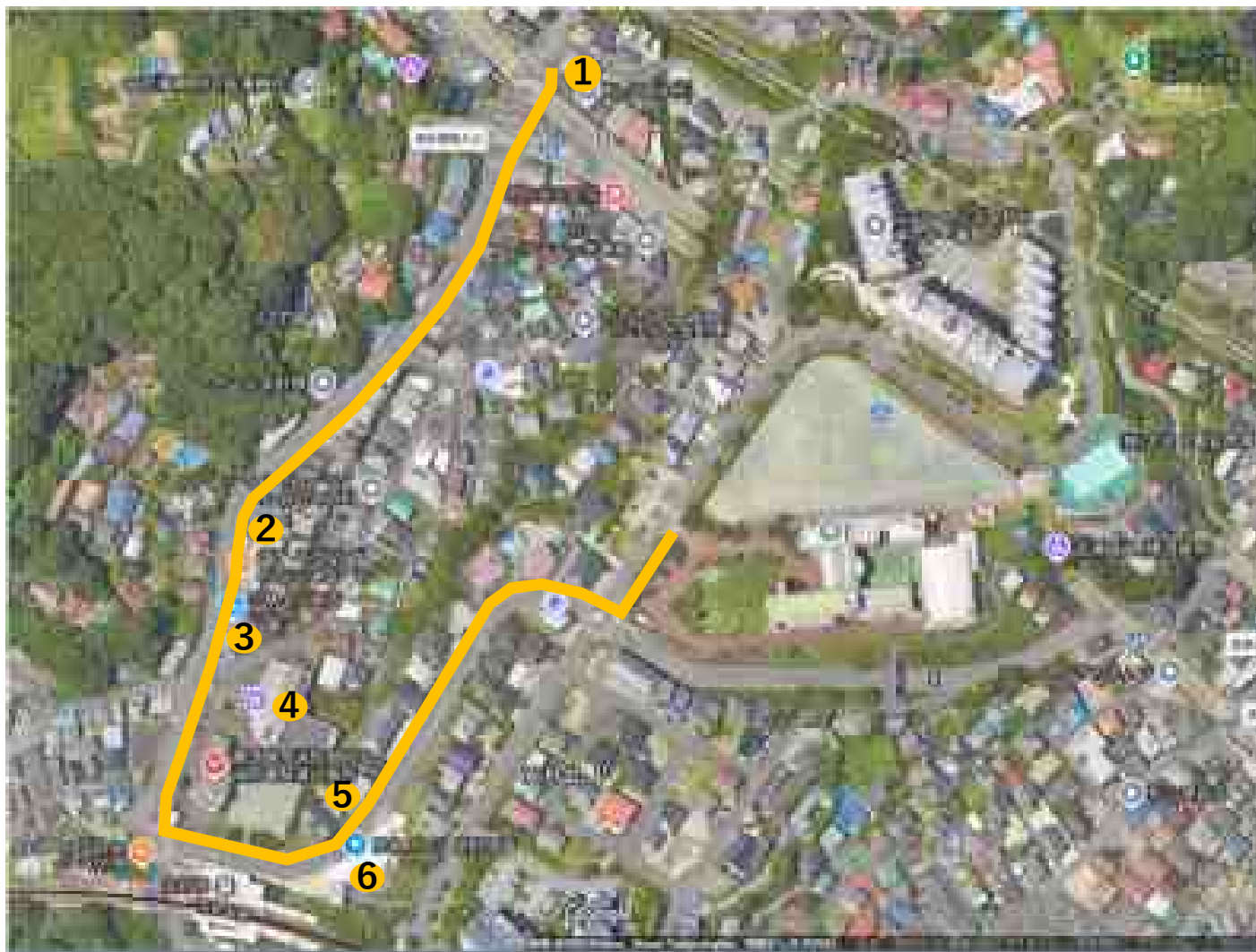
田ノ浦停留所から長浦小学校へ（登校時）



○田ノ浦から長浦小学校までの目安

約750m、徒歩11分。

田ノ浦停留所から長浦小学校へ（登校時）



田ノ浦バス停から学校までの
子ども110番の家

- ①東長浦自治会館
- ②さくらい商店
- ③小林たばこ店
- ④長浦コミュニティセンター
- ⑤民家
- ⑥京急ストア

下校時の対応

田ノ浦 ⇒ 池ノ谷戸

下校シミュレーションの想定

- ・ 長浦小学校から 5 校時下校（14時30分頃）、6 校時下校（15時30分頃）に利用できるバスが必要となる。（令和 6 年度の日課ベース）
- ・ バス定員は70人ですが、乗車可能数は50人程度で想定。
- ・ バス停を待っている間の交通整理や、安全確保のため、見守り人を配置します。
- ・ 下校に使用するバス停は田ノ浦のみを使用します。
学年で下校時間が異なり分散されることと、月曜日等で全学年 5 校時に下校の際は、掃除の有無で分散させることを予定しています。
また、学童クラブや放課後こども教室を利用する児童もいるため、更なる分散も想定されます。

下校時バス時刻表

- ・ 京急バスが学校の日課に合わせて、下校時間の5校時、6校時終了時に最大2便ずつ、合計4便の増便。

※4便の増便は、あくまで最大数であり、学校の日課等によって不要となる便もあるため、詳細は京急バスと調整します。

- ・ 増便分は、汐入駅から池ノ谷戸の運行区間とするバスです。

バス停	到着時間								
吉倉	14:11	14:41	14:51	15:01	15:11	15:41	15:51	16:01	16:11
田ノ浦	14:12	14:42	14:52	15:02	15:12	15:42	15:52	16:02	16:12
長浦	14:13	14:43	14:53	15:03	15:13	15:43	15:53	16:03	16:13
田浦駅	14:14	14:44	14:54	15:04	15:14	15:44	15:54	16:04	16:14
田浦郵便局	14:16	14:46	14:56	15:06	15:16	15:46	15:56	16:06	16:16
池ノ谷戸	14:17	14:47	14:57	15:07	15:17	15:47	15:57	16:07	16:17
			増便①	増便②				増便③	増便④

※増便時刻（案）は2024年6月現在のダイヤを基に作成したもので、この時間で確定したものではありません。

学校の日課を調整中のため、その後京急バスとも増便バスのダイヤを調整します。

令和7年度日課（案）下校時間の分散方法（調整中）

	月	火	水	木	金
1年（13人）	14:20	14:20	14:35	14:20	14:35
2年（13人）	14:35	15:10	14:20	14:20	14:35
3年（23人）	14:20	15:10	14:35	14:20	15:25
4年（21人）	14:35	15:10	14:20	14:20/15:10	15:25
5年（25人）	14:20	15:10	14:35	15:10	15:25
6年（21人）	14:35	15:10	14:20	15:10	15:25

学年で下校時間が異なり分散されることと、月曜日等で全学年5校時に下校の際は、掃除の有無で分散させることを予定しています。

また、学童クラブや放課後こども教室を利用する児童もいるため、上記人数よりも、バス停は混雑しないものと想定されます。

下校のバス乗車時間（調整中）

	月	火	水	木	金
14:42	1,3,5年(61人)	1年(13人)	2,4,6年(55人)	1,2年(26人)	
<u>14:52(増便①)</u>					1,2年(26人)
<u>15:02(増便②)</u>	2,4,6年(55人)		1,3,5年(61人)	3年(23人) 【3,4年:44人】	
15:12					
15:42		2,3,4年(57人)		5年(25人) 【4,5年:46人】	3,4年(44人)
<u>15:52(増便③)</u>					
<u>16:02(増便④)</u>		5,6(46人)		6年(21人)	5,6年(46人)
16:12					

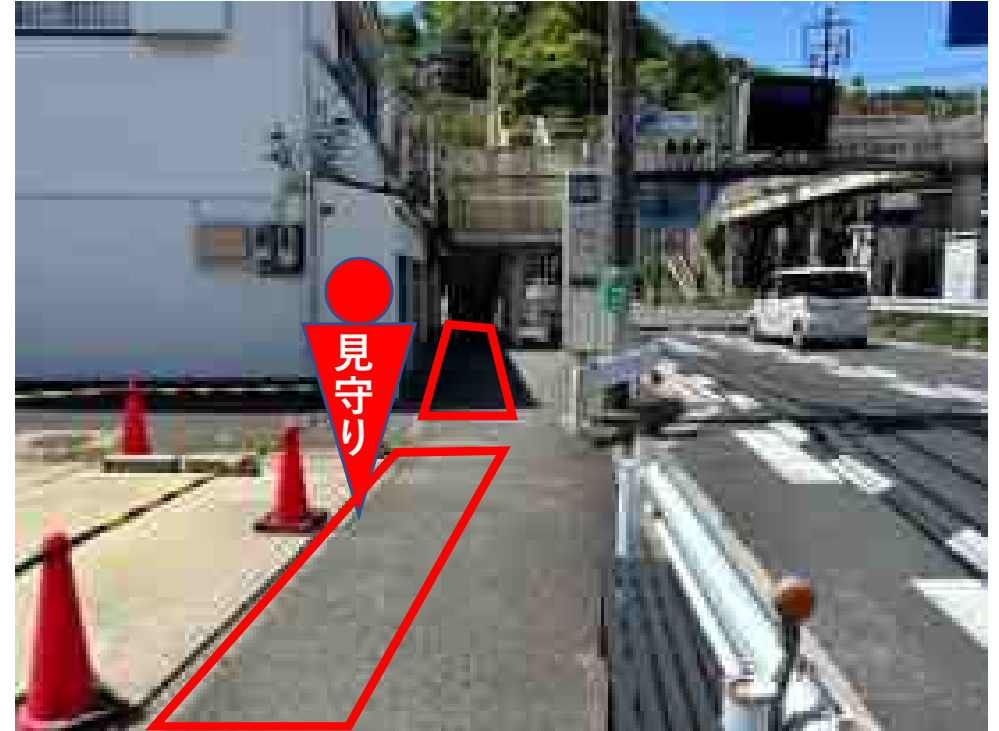
学校の日課を調整中のため、京急バスとも増便バスのダイヤを調整します。

長浦小学校から田ノ浦停留所へ（下校時）



- 長浦小学校から田ノ浦までの目安
約700m、徒歩10分。
- 最大で約60人がバスを待ち、
約45m並ぶ想定をしています。
- 見守り人を2人配置し、交通
整理を行います。

田ノ浦停留所（下校時乗車）



指定変更承認地域について

通学区域指定変更承認地域の新規設定について

令和7年4月の田浦小学校、長浦小学校の統合に伴い、次の地域を船越小学校にも通える通学区域指定変更承認地域として新たに設定します。

1 対象地域（対象者）

港が丘1丁目及び田浦町6丁目在住の児童

2 手続など

（1）通学開始時期

令和7年4月から

（2）手続開始時期

令和6年12月からを予定しています。

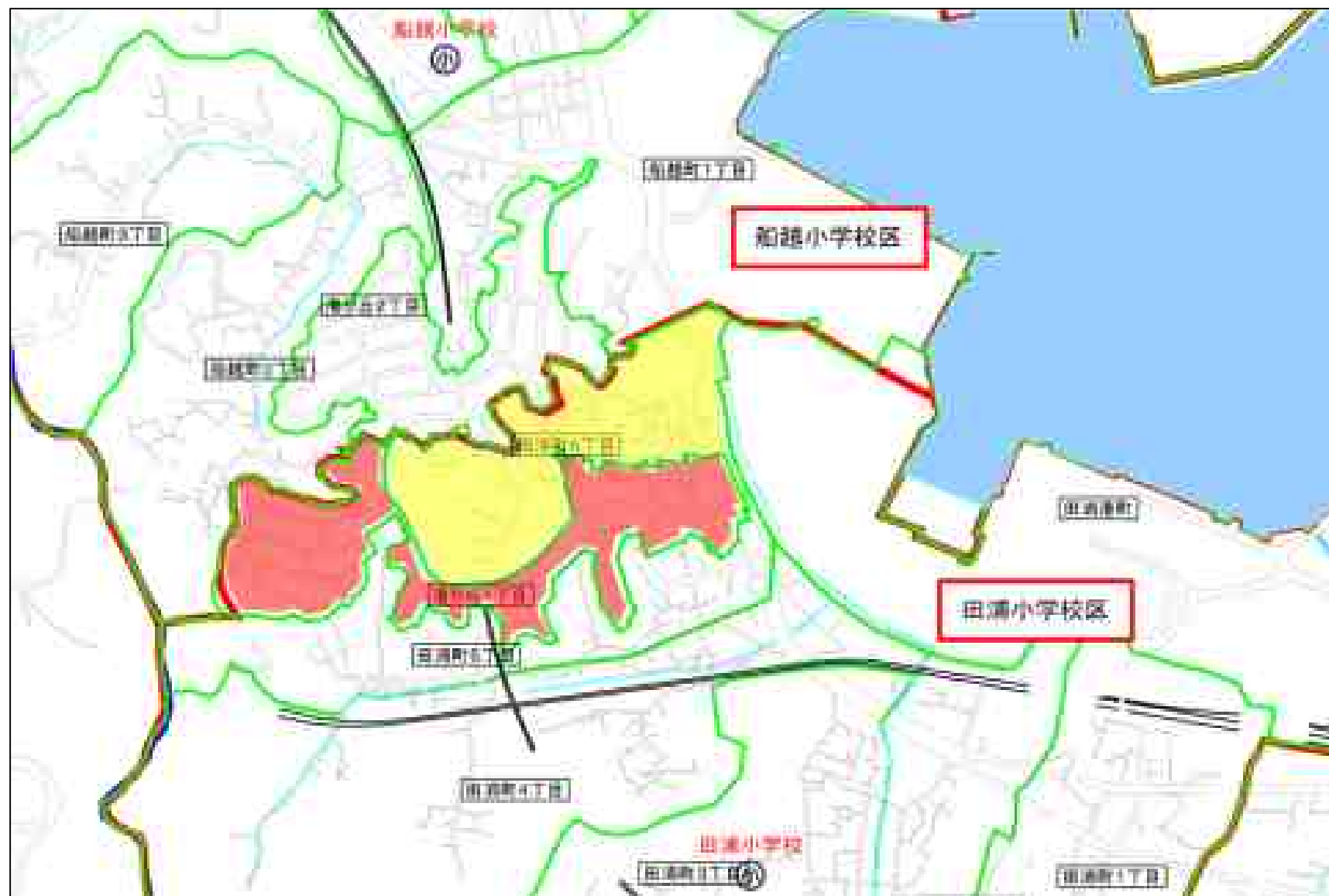
（3）必要書類

① 指定変更申立書（支援教育課、行政センター窓口備え付けの所定用紙）

② 就学通知書（新入学1年生の場合）

※通学区域指定変更承認地域にお住まいで、船越小学校へ指定校の変更を希望される方は、市教育委員会事務局支援教育課（市役所1号館6階）か、または行政センターで手続きが必要となります。

田浦地域の通学区域指定変更承認地域の新規設定について



田浦小学校、長浦小学校 ご要望への回答について

質問事項等への回答

1. 通学支援関係

問 1 バス停の地面に色を付けるなど、並びやすい工夫をしてほしい。
また、バス停付近の柵をしっかりとらせてほしい。

答 1 バス停の地面に色や表示の設置可否については、国道事務所と調整中です。
また、柵については、現時点で基準を満たしているため、更なる対策は困難であると国道事務所に確認しています。

問 2 田浦郵便局のバス停の待機には、近隣の事業所等にも協力を得てほしい。

答 2 調整の結果、田浦郵便局と、田浦教会にバス待機時の敷地内利用の協力を得られることとなっています。

質問事項等への回答

1. 通学支援関係

問3 トンネルは、歩道が狭く暗い。特に歩道の自転車の通行に関して対応してほしい。

答3 トンネルの出入り口には、既に自転車は降りて通行する旨の表示がされています。

問4 池ノ谷戸バス停付近は、自衛隊病院建替工事に伴う大型車両が心配。また、自衛隊等の自転車が通るので危険である。

答4 自衛隊病院建替工事に伴い、車両出入口に警備員が配置されることを確認しました。
また、自転車での通勤・通学については、自衛隊員は歩道を走らないように周知しているとのことですが、児童がバス停に待機していることも含めて、改めて周知していただけることとなりました。

質問事項等への回答

1. 通学支援関係

問5 池ノ谷戸の歩道後ろの側溝に蓋をして待機場所を作れないか。または、自衛隊の入り口付近の歩道を使わせてもらえないか。

答5 自衛隊との調整の結果、自衛隊入口前の歩道も待機場所として使用することの了承を得ました。
側溝の蓋は、大規模な工事となるため実現は困難と考えます。

問6 バス停の見守りは警備会社に委託し、警備員としてほしい。

答6 交差点等で、車両の停止や誘導をする際には、警備員とする必要があります。しかし、バス停の見守りは、バス停付近の児童を整列させる等の適正利用の指導であるため、警備員ではない人材がバス停の見守りをする予定です。

質問事項等への回答

1. 通学支援関係

問7 バス停付近で体調不良やトイレの対応で、池ノ谷戸バス停では花森さん、田浦郵便局バス停では社会館と話し、前向きに話をしている。田ノ浦バス停では、東長浦自治会館を活用できれば。細かいルールも必要である。

答7 バス停付近の事業所や施設は学校において調整しています。

問8 バス停の見守りの人数が少ないので増やしてほしい。

答8 基本的には、各バス停2人ずつ配置するように増員いたします。

質問事項等への回答

1. 通学支援関係

問9 田浦駅は国道沿いではなく、ロータリーのバス停を利用した方が安全である。

答9 京急バスと調整の結果、登校時の増発2便については、J R田浦駅のロータリーのバス停に乗り入れていただけることとなりました。
そのため、登校時に乗車する田浦駅バス停は、国道側ではなくロータリー側を使用します。

問10 田ノ浦のバス停から歩道橋で別の道に行かないよう、そこにも見守りを配置してほしい。

答10 通学路の指導の中で、通学路以外の道に行かないように指導をしていきます。
見守りの配置については、新たに発生する、バスの通学に係わる、バス停付近のみの配置を予定しています。

質問事項等への回答

1. 通学支援関係

問11 見守りの手配について、具体的なことが決まるのはいつなのか、どこまで確保できるのかといったことを示してほしい。

答11 事務手続き上、見守り事業者との契約は令和7年4月1日となりますが、令和7年4月から滞りなく開始ができるよう、今年度中に手配していきます。

問12 見守りの人に、バス内まで乗車が可能か検討いただきたい。

答12 登校時に利用を想定しているバスのうち、最後の便は増発ではない既存の便になる想定ですので、こちらには見守りが乗車できないかと考えていますので、実施の可否について検討します。

質問事項等への回答

1. 通学支援関係

問13 登校時に吉倉のバス停を使うことも検討してほしい。吉倉から歩いてしまう児童もいると思う。吉倉の交番に協力してもらい、警察に立っていてほしい。

答13 登校時の吉倉バス停は、国道の横断を含めて道路の横断が3回あることから、通学路の安全性の観点から、使用しないこととします。

問14 バス停の見守りだけではなく、小学校からバス停まで、せめて一年生は見守ってほしい。

答14 通学路の指導の中で、通学路以外の道に行かないように指導をしていきます。見守りの配置については、新たに発生するバス通学に係わるバス停付近のみの配置を予定しています。

質問事項等への回答

1. 通学支援関係

問15 上りの田ノ浦バス停前にコンビニができる予定と聞いている。車の侵入口の場所によっては、対策を検討する必要があるのではないか。

答15 現時点では建築計画の状況が不明なため、状況を注視しつつ必要な対策を検討します。

問16 バス停の見守りは、子どもの顔がわかる大人の配置が必要と思う。地域や保護者の輪番という形はとれないか。

答16 輪番の実施可否については、地域や保護者の皆さんでご検討をお願いします。

問17 田浦の谷戸の奥から出てくる児童もいるため、登校班ができないか。

答17 登校班の実施を想定し、学校で検討しております。

質問事項等への回答

1. 通学支援関係

問18 トンネル内は狭い、車との狭間が低い、漏水があるところは泥が溜まって歩きにくい。地域で清掃日を作って、国道の清掃を地域がすることは可能か。

答18 漏水箇所の確認をしましたが、歩行が困難なほどの状況は見受けられませんでした。

問19 国道16号から、安針塚まで車が多いので警察に交渉してほしい。

答19 警察へ車の通り抜けについて相談に行きました。
今年中に警察が2回程度現地調査を行い、対応を検討いただける状況になっています。
その他に、市において、国道16号から安針塚駅に入る道路に、注意喚起の道路表示を行う予定です。

質問事項等への回答

2. その他

問 1 新一年生向けにも説明会を行ってほしい。

答 1 新一年生に向けての説明会は、11月頃に開催を予定しています。
また、例年2月に開催している新入生就学説明会においても説明いたします。
